

事業所名

くらんぶ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2026年

3月

9日

法人（事業所）理念		～家族みんなの充実した人生を願って、みんなで育ち合う、笑顔あふれる場所を～「個性を育み、つながりを紡ぎ、未来を彩る」「遊びと体験で、心と体と未来を育む」										
支援方針		<ol style="list-style-type: none"> 一人ひとりの個性を大切に それぞれの子どもの特長や興味を見つけて、遊びや活動を通してその能力や創造力を伸ばします。 安全で安心できる場所を提供 心と体の安全を守り、信頼関係を築くことで、子どもたちが安心して過ごせる環境を作ります。 ご家族としっかり連携 子どもたちの成長をご家族と一緒にサポートするために、コミュニケーションを大切にします。定期的に情報を共有し、信頼を深めます。 社会性の育成 友達や大人との協力や対話を通して、子どもたちの社会性を育みます。多様な子どもたちが共に学び合える機会を提供します。 自分を信じる力を高める 子どもたちが自分の価値を感じられるように、成功体験や努力を褒めて、自信を育てます。 										
サービス提供時間		平日 水曜日	15 14	時	00	分から	18	時	00	分まで	送迎実施の有無	あり
		学校休業日	11	時	30	分から	18	時	00	分まで		
支 援 内 容												
本人 支援	健康・生活	日常生活の自立に向けて、食事・排泄・更衣などの身辺自立や身だしなみ、身支度の練習に取り組みます。健康観察や手洗いなどの衛生習慣の定着を図り、生活リズムの安定や健康の維持につながる支援を行います。 また、スケジュールの確認や時間の見通しを持つ練習を通して、安心して活動できる環境づくりを行います。お箸の練習やコップでの水移し、ボタンの紐通しなどの活動も取り入れ、生活に必要な動作の習得を支援しています。										
	運動・感覚	室内での体操やバランス遊び、感覚遊びなどを通して体を動かす経験を積み重ねています。風船レースやボール運びなどのゲーム活動、手遊びやダンス、リズム遊びなどを取り入れ、楽しく体を動かす経験を重ねています。 また、制作活動やパズルなど手先を使う活動や、ピンセット操作・クリップの着脱・紐通しなどの微細課題を取り入れ、手先の操作性や力加減の調整など微細運動の発達を支援しています。										
	認知・行動	形・色・数・量などの基礎的な認知能力の支援に加え、ひらがな・カタカナ・漢字の学習や読み取り、聞き取りなどの言語活動に取り組みます。また、四則計算や時間の計算、単位などの算数活動に加え、金銭のやり取りや買い物を想定した課題、スケジュール管理など生活場面を想定した学習活動にも取り組み、実生活に結びつく認知力の育成を支援します。 迷路や点つなぎ、図形描写、積み木やタングラムなどの教材も取り入れながら、注意力や集中力、問題解決力を育てます。学校の宿題への取り組みも支援し、学習習慣の形成につなげています。 また、ゲーム形式の教材や活動を取り入れ、楽しみながら学習に取り組めるよう工夫しています。										
	言語 コミュニケーション	発語や語彙の理解を促す活動を行い、言葉での表現力や理解力を育てます。また、質問したり答えたりするやり取りの練習や、相手の話を聞く経験を通してコミュニケーションスキルの向上を支援します。 絵本の読み聞かせや音読、カード教材などを取り入れながら語彙の理解を広げ、言葉とイメージを結びつける経験を積み重ねます。集団活動や学習活動の中で、自分の考えを伝える経験や友だちの意見を聞く経験を大切にしています。										

	人間関係 社会性	遊びや集団活動を通して、友だちとの関わり方や順番・ルールの理解を学ぶ機会を作ります。また、協力活動やグループ活動を通して役割分担や協調性を育てます。ゲーム活動や協力課題などを取り入れ、楽しみながら社会性や対人関係の力を育てます。SST（ソーシャルスキルトレーニング）や日常場面の振り返りを通して、適切な関わり方を学ぶ機会を作ります。 異年齢の子どもたちが一緒に活動する環境の中で、年上の子どもが年下の子どもを気にかけてたり手伝ったりする経験や、年下の子どもが年上の子どもの姿を見て学ぶ経験を大切にしながら、社会性や役割意識の育成につなげています。		
	家族支援	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・進路選択に関する情報提供や相談援助 ・将来的な進学や就労を見据えた支援目標の設定 ・生活力や社会性の向上を目的とした支援 	
	地域支援・地域連携	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修や勉強会の実施 ・外部研修への参加 ・日々のミーティングによる子どもの状態像や支援方法の共有・検討 	
	主な行事等 <ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事、季節の工作 ・音楽療法（長期休暇期間に専門講師を招いて実施） 			